

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	香川大学
設置者名	国立大学法人 香川大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 香川大学シラバス作成ガイドラインを定め、授業開始の前年度末まで作成し公表している。	
授業計画書の 公表方法	大学ホームページにて公表 https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/about-class/syllabus/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 成績評価の基準と方法を授業科目毎にシラバスに明示し、学習成果を厳格に評価し単位を認定している。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) GPAを設定し、大学ホームページで公表している。 GPAは、「秀」から「可」までの各修得単位数と履修登録単位数をもとに算出している。 $GPA = \{(秀 \times 4) + (優 \times 3) + (良 \times 2) + (可 \times 1)\} \div \text{履修登録単位数}$	
客観的な指標の算出方法の公表方法	大学ホームページにて公表 https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/about-class/about-record/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 学部毎に、卒業の認定方針、卒業要件を定め公表し、それらに基づき厳格に判定している。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	大学ホームページにて公表 https://www.kagawa-u.ac.jp/information/outline/ideal_3policy/bachelor_policy/